



20小笠原建613号

平成20年10月20日

国土交通省道路局長 殿

小笠原村長

森 下 一 男



今後の道路行政についての意見・提案について（回答）

平成20年9月19日付、国道企第37号で依頼のあった件について
別紙のとおり回答いたします。

小笠原村建設水道課

担当：百瀬 和明

電話：04998-2-3115

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式 ①

東京都小笠原村

国民に理解を得られず無駄と取られるような行き過ぎた支出をなくすることが重要ではないかと考えます。
慢性的な渋滞の解消や、無電柱化の推進、豪雨や津波に対する防災対策など道路整備を必要としている箇所はまだまだあります。
道路特定財源の無駄遣いをしているという世論が必要な道路整備を停滞させるのではないかと懸念を抱きます。

今後の道路行政についての意見・提案

②ー１ 地域の現状と抱える課題

様式 ②

東京都小笠原村

○現状 村道については概ね必要な道路網の整備は完了している。 都道との連携により防災道路整備を検討している。	○課題 世界自然遺産登録を視野に入れ、景観や安全性を考慮した整備の検討が必要。
--	---

②-2 地域の目指すべき将来像

1. 平成17年東京都により示された津波浸水予想図に基づき、小笠原村地域防災計画の見直しを行い、その一環として防災道路整備計画を進め災害に強い道づくりを行う。
2. 災害防除工事、道路改修工事を進めることで、より安全で安心な交通と村民の生活を確保する。
3. 景観形態に配慮した道づくりを進めることで世界自然遺産候補地として観光振興への寄与を図る。

今後の道路行政についての意見・提案

③ 道路思索の重点事項（代表する事例、期待する効果や評価等）

様式 ④

東京都小笠原村

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・ 防災計画	・ 防災道路計画	東南海、南海地震地震で想定される津波などからの災害予防が可能。	
・ 安全な交通の確保	・ 災害防除工事 ・ 道路改修工事	崖地などにおける災害防除を進めることによってより安全かつ安心な道路交通を確保する。	
・ 街並み景観形成	・ 無電柱化、電線地中化 ・ 景観舗装	景観に配慮した道づくりにより、世界自然遺産候補地として観光への寄与が期待できる。	